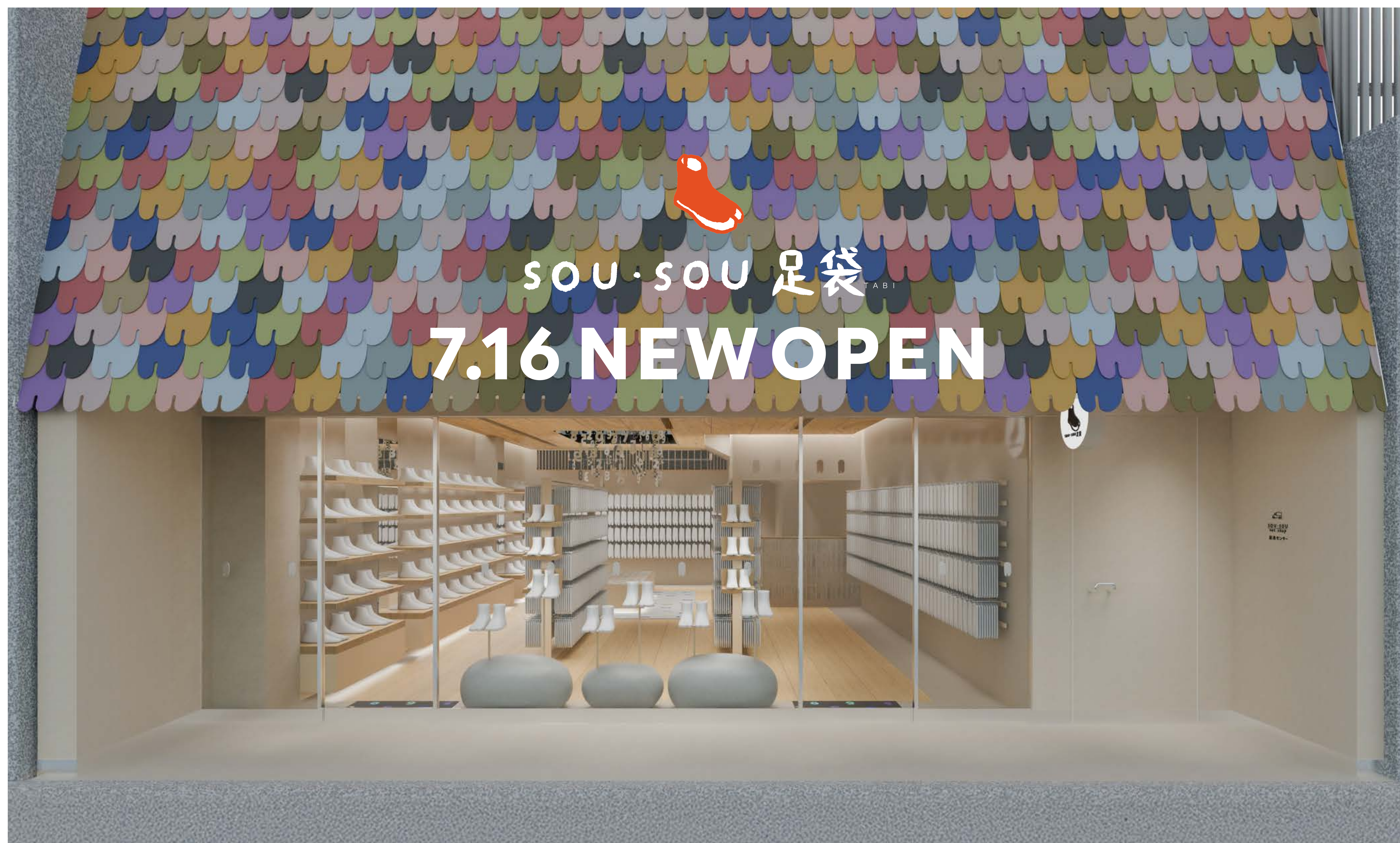




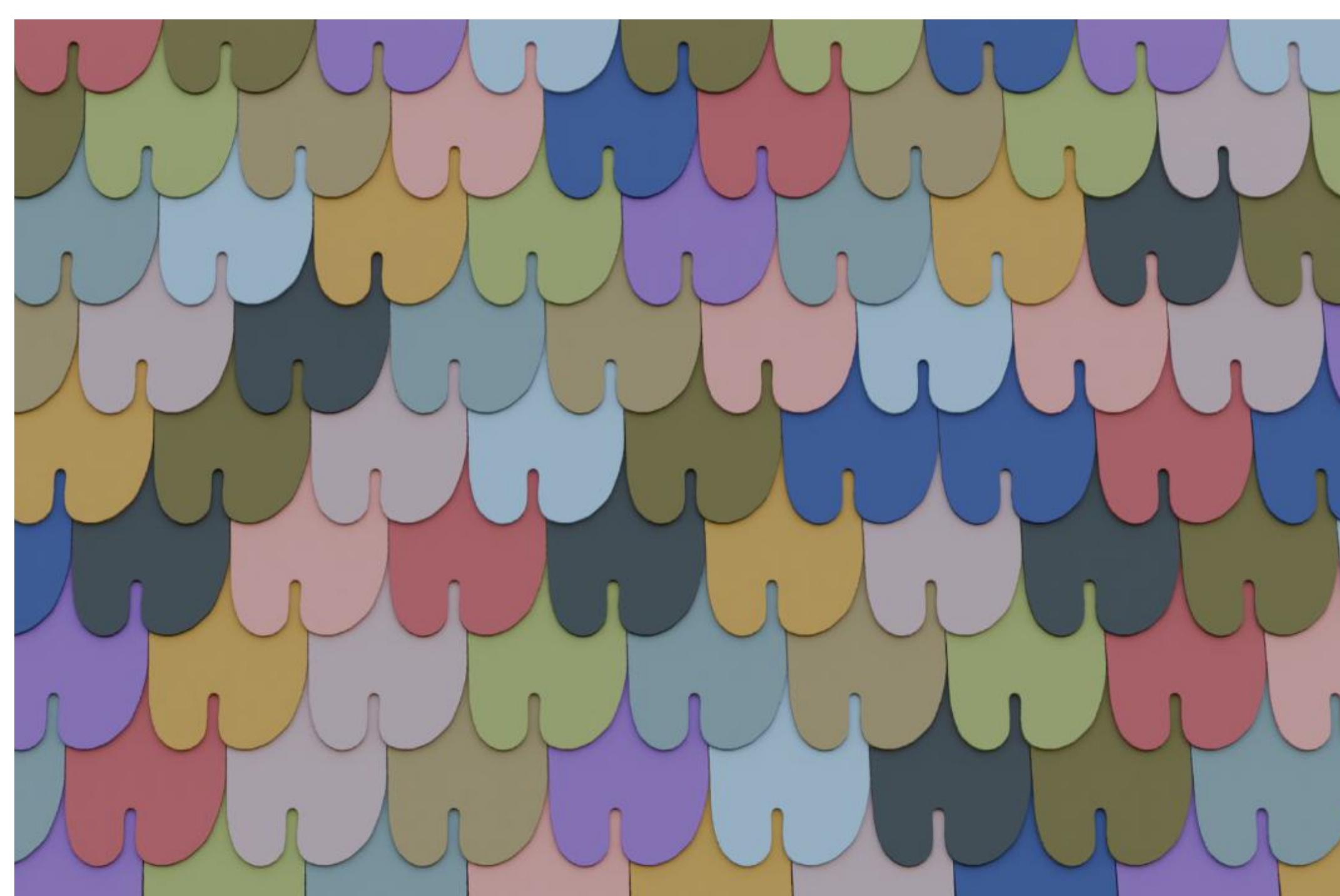
地下足袋の新たな発信拠点へ。

「SOU・SOU 足袋」移転リニューアルオープン

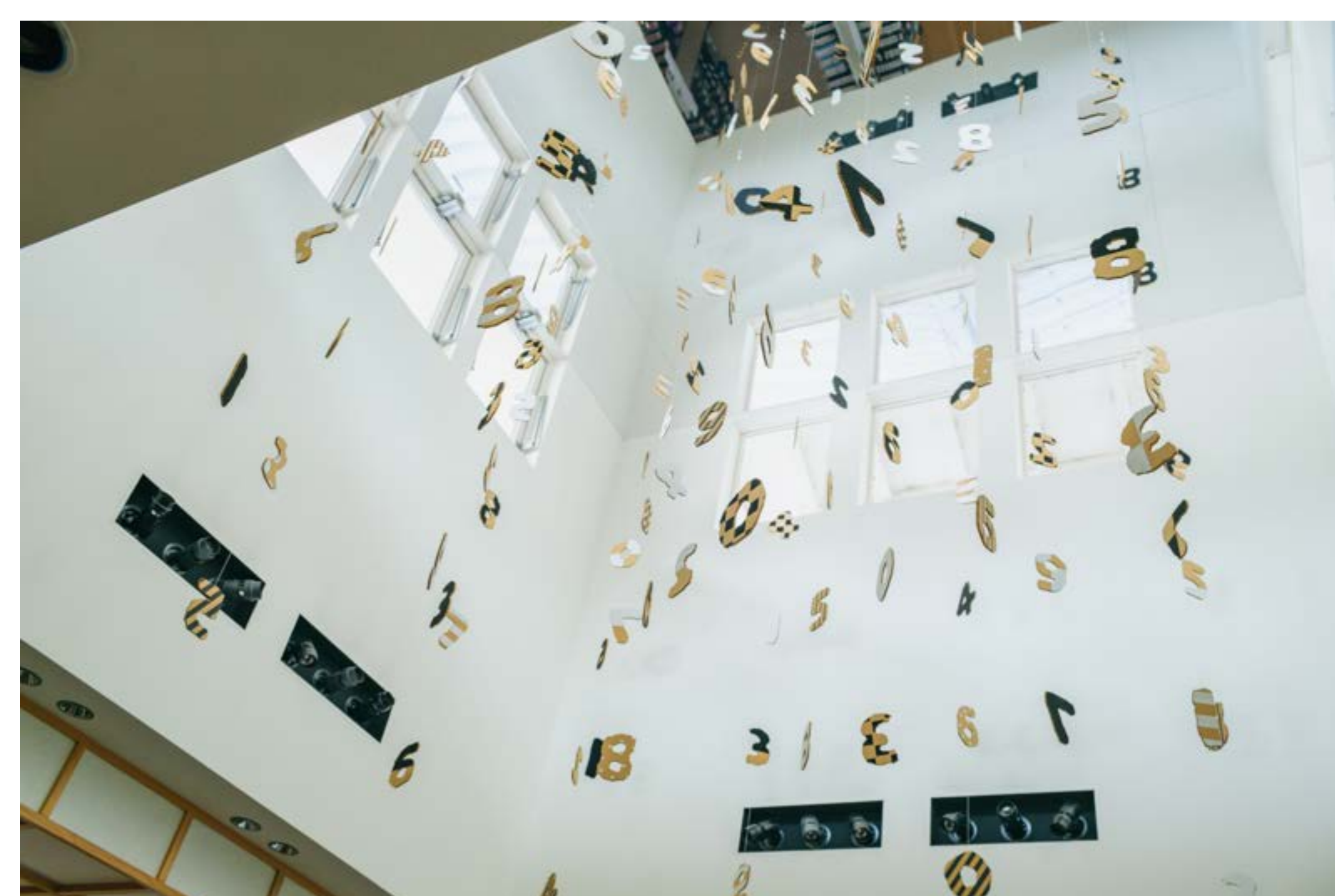
京都発のテキスタイルブランド〈SOU・SOU〉（代表取締役：若林剛之）は、創業23周年という節目を機に、「SOU・SOU 足袋」を2026年7月16日（木）に移転リニューアルオープンいたします。

伝統性・機能性・デザイン性を兼ね備えた日本の履物の最高傑作である地下足袋。SOU・SOU 足袋では、世界で唯一の国産地下足袋ブランドとして、オリジナルテキスタイルを用いた地下足袋をはじめ、靴下のような日常使いの足袋などを取り揃えています。

新店舗もSOU・SOUの創立メンバーである「建築家・辻村久信氏」によるデザイン。足袋をモチーフにした印象的な外観と、ブランドの世界観を体感できる空間へと刷新しました。新たな店舗でも、日本の伝統的な履物“地下足袋”の魅力を、より多くの方にお届けしてまいります。

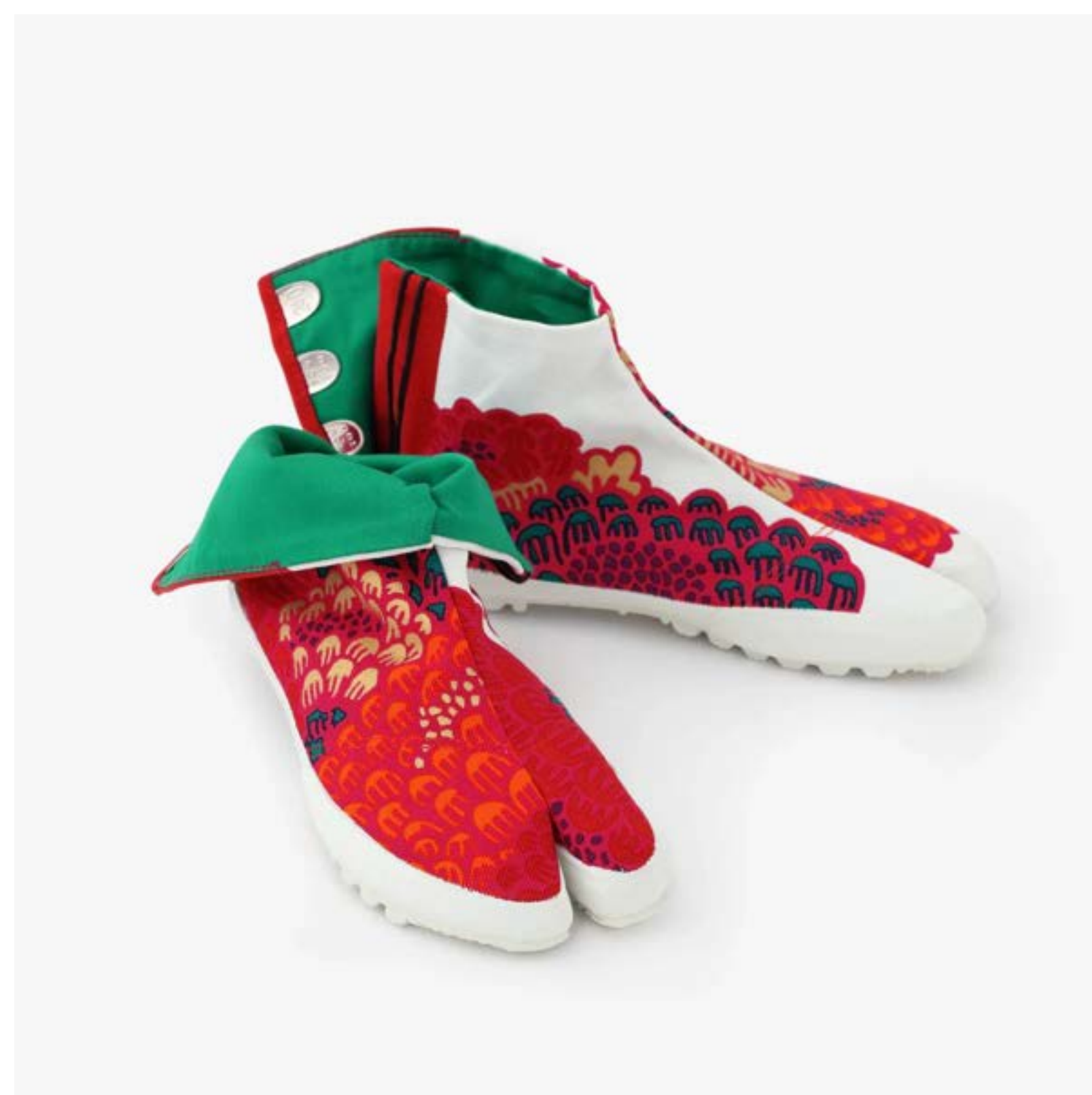


足袋をモチーフにしたパーツを瓦のように重ねた、遊び心あふれる屋根。思わず見上げたくなる、楽しく親しみやすい空間を演出します。



旧店舗で使用していた数字のオブジェの一部を、新店舗へ引き継ぎ、ディスプレイとして展示します。
※写真は旧店舗の展示です。

SOU・SOU足袋は、世界で唯一の国産地下足袋ブランド。
オリジナルテキスタイルの地下足袋や足袋下を取り揃えています。



貼付地下足袋
¥12,870（税込）



リアジップ 半長革足袋
¥44,900（税込）



足袋下
¥880（税込）

株式会社 高砂産業

ゴム工業の発祥地として100年以上の歴史を有する兵庫県高砂市の「株式会社 高砂産業」。SOU・SOUの地下足袋づくりを創業当初から支える、国内でも数少ない地下足袋メーカーです。熟練の職人が一足一足丁寧に仕立て、SOU・SOUの地下足袋を生み出し続けています。



桑メリヤス株式会社

1953年創業、奈良県大和高田市にある「桑メリヤス株式会社」。約20年前、SOU・SOUの要望をきっかけに国産足袋事業部が誕生し、現在も足袋下の製造を担っています。職人の確かな技術が、年間約18万足出荷される足袋下を支えています。



SOU・SOU足袋

〒604-8042 京都府京都市中京区中之町578-1

※SOU・SOU傾衣の向かい側

12：00～20：00（水曜定休）

高解像度画像リンク：<https://drive.google.com/drive/u/1/folders/1-WYCwyKkucFoYPo5AwXuJAv-O2Lbh6Zb>

SOU・SOU足袋移転リニューアルページ：https://www.sousou.co.jp/pages/renewalopen_tabi



日本の四季や風情をポップに表現したテキスタイルデザインを製作する京都のブランド。
“新しい日本文化の創造”をコンセプトに、伝統的な素材や技法を積極的に用いながらも、現代のライフスタイルに寄り添うものづくりを展開。地下足袋や和服、和菓子や家具など、多岐にわたるアイテムを製作・販売。また、様々な分野の企業とのコラボレーションによって、日本のテキスタイルデザインの可能性を広げている。

商品・お買い物案内 電話：050-3172-1526（営業時間：12:00～17:00 ※水・日曜定休）

取材・メディア掲載 E-mail：press@sousou.co.jp 電話：075-229-6751（代表）